

Moodle? いいえ、ムードル(Moodle)です

理学部 数学教室 狐塚 佳子

1. はじめに

Moodle(Moodle)は、オープンソースのeラーニングプラットフォームです。当大学では以前からMoodleで各授業毎の情報共有を行っています。教師と学生との連絡ツールとして、教師がインフォメーションを行ったり、また課題を出題し学生に提出してもらおう場所として利用しています。コロナ禍になってもスムーズにオンライン授業に持って行けたのは、Moodleの功績が大きいと思います。

五福地区技術部では、技術職員同士の情報伝達・情報交換の場として数年前よりMoodleを利用しています。

2. 導入

2020年春、技術職員同士のコミュニケーションの向上を図り、それに伴って働きやすい環境の実現を目指すために、私は交流活動の手助けを行うことを思いつきました。すでに五福地区技術部Moodleの管理者となっていました。それまでは一方通行の配信が多かったのです。

Moodleはもともとeラーニング用なので、元々の仕様として「教師」「学生」といった権限が設定されています。それぞれの権限によってできることが違います。2020年6月に導入として五福地区技術部技術職員(以下技術職員)に向けて「コミュニケーションツールとしてのMoodle」(次ページ:抜粋)と題した情報発信を行いました。この時は主に「フォーラム」と「アンケート」について説明しました。

フォーラム: テーマを決めて配信し、自由に書き込んでもらうことができます。新規に話題を提供して投稿すると、自動で全技術職員にお知らせメールが届くことになっていて、皆さんに知らせることができます。

アンケート: 「教師」権限のある人しか実施することができません。そこで、アンケートを取りたいときは狐塚に依頼してください。できるだけ速やかにアンケートを実施します。

The screenshot shows a Moodle course page titled "2021_情報共有_技術部". The breadcrumb trail is "Home / マイコース / その他 / 2021_その他 / 2021_情報共有_技術部".

コース概要

五福地区技術部では、技術支援共有化を目指しています。

目的

- (1) 技術職員の本務である技術支援業務に、専念・注力することで業務の深化を図るため。
- (2) 様々なニーズに応えることで、本学に貢献をし、また協働を促進するため。
- (3) 技術部としての業務を確立し、組織としての意義を果たし、その活性を図るため。

お知らせ

- アナウンスメント
- 技術部掲示板
- 技術相談など
- グループ研修
- 希望のグループ研修の同志を募ろう
- Moodleを「教師」権限で使ってみよう

以下のフォームからお知らせください。別コースを準備してあります。

技術支援

分科会委員募集

スケジュール調整

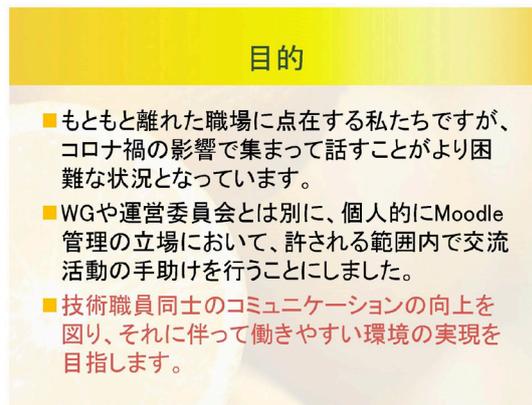
活動

- Wiki
- フィードバック
- フォーラム
- リソース
- 課題
- 投票
- 用語集

ナビゲーション



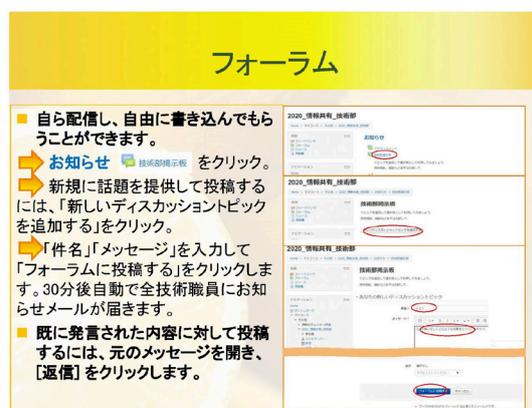
1



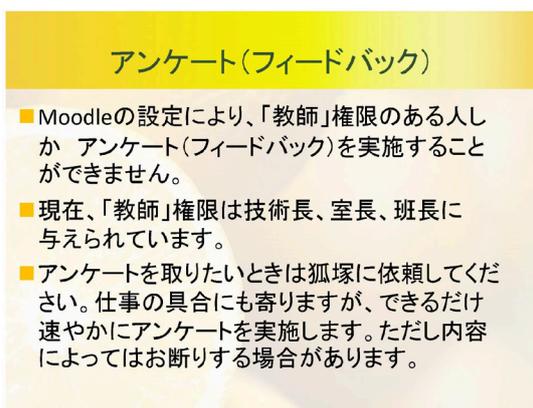
2



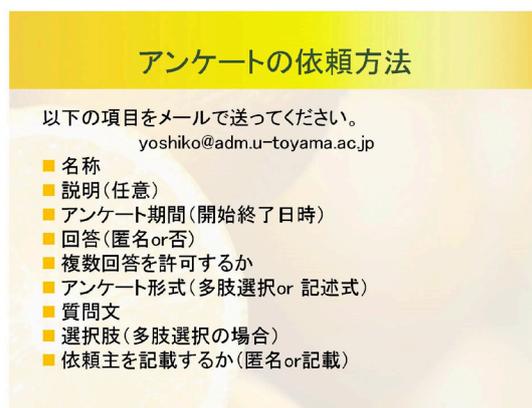
3



4



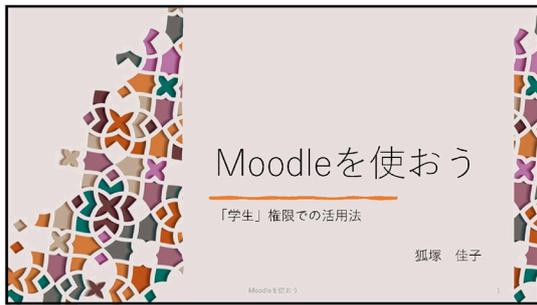
5



6

3. 展開

しかしながら、使用頻度はそんなに高まらず「使いづらい」「よくわからない」という声も聞こえてきたため、半年後には「Moodle を使おう（「学生」権限での活用法）」と題して五福地区技術部技術職員全員を対象とした説明会を開きました。室長・班長を決める選挙や、報告集の原稿の提出もムードル上でおこなうことになりましたので、主にその説明を行いました。（次ページ：抜粋）



1



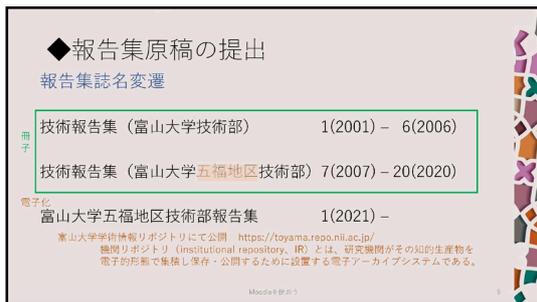
5



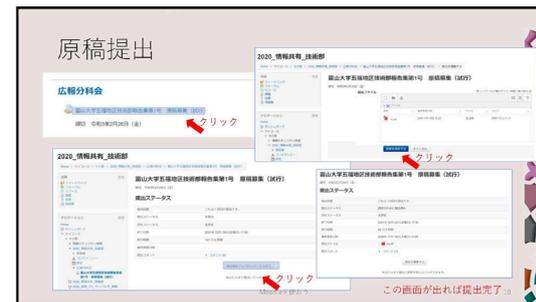
6



7



9



10



13



14

4. その先に

また 2020 年 12 月から 2021 年 1 月にかけて、「Moodle を使おう (「教師」権限での活用法)」と銘打ってグループ研修を行いました。ここでは業務で Moodle を使う必要性に迫られている職員を対象に、アンケートの作成方法や画像コンテンツを視聴させる方法などを試行錯誤しながらともに学びました。

5. おわりに

DX が進み、他のプラットフォームも導入されてきていますが、それぞれの「いいところ取り」をしながら、技術部もよりよく進化できるように力を注いでいきたいと思います。